

## 就業会員の声

大阪商業大学豊山ゼミナールは平成28年4月21日、株式会社カツロンにて、パッキン加工などの作業をしておられた。ご協力いただいた4名の会員の皆様、ありがとうございました。本号では前号でご紹介できなかつた2名の会員のインタビューをご紹介します。

今回のインタビューで行つた質問内容は以下の4つです

- ①シルバー人材センターに入会したきっかけ
- ②どんなときにやりがいを感じるか
- ③就業を通して得たこと
- ④センターへ入会を考えている方へひとこと



北畠 靖夫さん  
73歳

①65で定年になつて、ぶらぶらしてたら、身体がなまってきたので小遣い稼ぎプラス身体の健康の為に、入会しました。



北内 徳治さん  
72歳

①家がシルバーセンターに近いので、センターの紹介で入りました。  
②仕事が早くできるようになつたり、きれいな仕事ができた時にもつとやろうか、頑張ろうという気になります。  
③若い人に教育しないといけないし、人との付き合いですね。  
④ボケる前に身体動かして、足動かす

②日本人は定年になつても、働くいうことが身に付いてるんですね。だから、ぶらぶらつていうのはできません。それで1日、4時間、5時間仕事ができたら良いなと思います。  
③以前は、営業の方をやつてたので、なかなか職人仕事は、やつたことが無かつたので、カツロンさんに入つて、戸惑いましたけど、こういう仕事も大事やなということを感じました。

④高齢社会になつて、年寄りは皆年金生活に入りました。みんなぶらぶらするよりかは小遣い稼ぎを趣味にしていいけるように思います。小遣い稼ぎでも、入つたら皆さんの身体も健康になりますしね。



## 作業風景

ことが大事やと思ひます。どんな仕事でも良いから、やってみることです。